

検索  
自衛隊宮崎地方協力本部  
<https://www.mod.go.jp/pco/miyazaki/>  
ホームページリニューアルしました！

# 宮崎

Miyazaki  
Provincial Cooperation office

宮崎地本だより

発刊元：自衛隊宮崎地方協力本部  
編集：募集課 広報班

お問い合わせ

宮崎県宮崎市東大淀2丁目1-39  
TEL & FAX 0985-53-2643

## 令和四年度自衛官等採用試験始動へ

会場（日本生命宮崎駅前ビル・宮崎第一生命ビル・延岡市中小企業振興センター・都市圏総合福祉センター）



試験会場：宮崎第一生命ビル

宮崎地方協力本部は、本年度三月に卒業予定の高校生に対する就職に係る選考が解禁となる九月十六日（金）に合わせ、十二日（月）からの第三回自衛官候補生Web試験（高校新卒者は十六日から受験）、十七日（土）第二回一般曹候補生試験、十九日（月）航空学生試験と採用試験を行いました。

三年目を迎えるコロナ禍、十八日に宮崎県に最接近した台風十四号の影響など、受験者にとって決して良いコンディションとは言えない中での始動となりましたが、このような悪条件下においても真剣に試験に臨む姿には頼もしさを感じるとともに、自衛官としての活躍を願うほかありません。さらに、彼ら彼女らの自衛官志願の想いを支えてくださったご家族、進路指導の先生、募集相談員の方々、並びに協力諸団体の皆様に対しまして心から感謝申し上げます。

他方で、全国的に志願者が減少している傾向にあり危機感を感じているところです。

宮崎地本としては、志願者の想いをつなぎつつ厳しい現状を打破し、武の地、九州に所在する地本として一人でも多くの後輩を輩出すべく、一丸となって精進して行く所存であります。皆様からの変わらぬご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます。

## 海上自衛隊呉総監視察



記念撮影（本部玄関前）



海上自衛官との懇談会

宮崎地方協力本部は、令和四年六月八日（水）海上自衛隊呉総監伊藤 弘 海将の視察を受けました。本部において概況説明、庁舎内巡視等を行い、地本の現況についてご理解いただき、その後、県知事を表敬しました。

また、宮崎地本に所属する海上自衛隊隊員と懇談を行い、「募集対象となる若者に質問されたときにしっかりと答えられるように、夢をもちなさい。」という熱いエールを頂きました。

## 西部方面総監視察



記念撮影（本部玄関前）



宮崎県知事へ表敬訪問

宮崎県防災庁舎を視察

宮崎地方協力本部は、令和四年六月十三日（月）西部方面総監 竹本 竜司 陸将の視察を受けました。本部において状況報告、庁舎内巡視等のあと県庁に趣き、県知事を表敬、令和二年七月に完成した宮崎県防災庁舎の説明を受けました。

防災庁舎の研修では設備に感嘆されると同時に、災害時における宮崎地方協力本部との連携等に関心を寄せられていました。

### 【たまゆら】読者の皆様

たまゆら読者の皆さまにおかれましては、日頃より自衛隊宮崎地方協力本部（以下、宮崎地本と略します）が行っている多岐にわたる業務（①自衛官の募集（リクルート）、②退職自衛官の就職支援、③予備自衛官等の募集・管理、④自衛隊の広報、⑤自治体等との連携）に対して、ひとかたならぬご支援ご協力を賜り、深謝申し上げます。

令和4年度、これまでの宮崎地本の業務を総括しますと、新規高校卒業者の求職数が減少（コロナ禍以前と比較すると約2割（約500人）減）他方、企業の求人件数は大幅に増加したことを背景として、自衛隊への入隊を希望する高校生等が著しく減少し、宮崎地本のリクルート部門は非常に苦戦しています。

自衛官は、国民・市民の安心安全を守るやりがいのある職業で、特別職国家公務員であるので非常に安定した給与・福利厚生等が魅力です。また、国家公務員ではありませんが、採用種別・本人の希望等によっては、相当期間、宮崎県内の自衛隊駐屯地で勤務できます。自衛隊に入隊可能な年齢層（18〜32歳・男女問わず）で、就職／転職を考えている方に、宮崎地本の広報官（リクルート担当官）の話を聞いていただくと幸いです。

さて、我が国周辺の安全保障環境を見ますと、中国は、人民解放軍を今世紀半ばまでに「世界一流の軍隊」とすることを目標とし、透明性を欠いたまま、国防費を高い水準で増加させ、軍事力の質・量を急速に強化しています。特に、その海上・航空戦力は、我が国周辺海域において活動を拡大・活発化させ、力を背景とした現状変更の試みを執拗に継続しています。

北朝鮮は、わが国全域を射程に収める弾道ミサイルを保持するのみならず、依然として核・新型ミサイルなどの開発を継続しており、我が国の安全に対する差し迫った脅威であるといえます。

ロシア、なにかんづく、極東地域のロシア軍の戦力は、ピーク時に比べると大幅に削減された状態にありますが、依然として核戦力を含む相当規模の戦力が存在しています。近年、新たな部隊整備などにかかる動きなど、ロシア軍の活動には活発化の傾向がみられるほか、最新の装備が極東方面にも配備される傾向にあり予断を許さない情勢です。一方、国内に目を転じますと、台風・大雨などに伴う甚大な自然災害が頻発しています。先の台風14号にあたり、宮崎地本は、県庁・市役所へ連絡要員を派遣しました。

ご承知のとおり、第43普通科連隊（都城）は、三股町における土砂災害による安否不明者住民の捜索救助、第24普通科連隊（えびの）は、高原町における給水支援の災害派遣活動を行いました。このように、自衛隊は、地方自治体とよく連携し、市民の安心安全を守るお手伝いをしています。今後、来るべき南海トラフ地震・国民保護事態における住民保護等に関しても、自治体等と更なる連携を深め、備えていく必要があると考えています。

宮崎地本は、宮崎県と自衛隊をつなぐ「かけ橋」として、主として人的な防衛基盤の拡充に努めています。しかしながら、新型コロナウイルスに伴う経済情勢・社会情勢の不透明さが依然として払拭できないため、宮崎地本のおかれた任務環境は厳しい状況です。読者の皆さまにおかれましては、宮崎県出身自衛官の重要性につきご理解いただき、①自衛官の募集（リクルート）、②退職自衛官の就職支援、③予備自衛官等の募集・管理に関する情報提供などお力添えを頂けると幸いです。（了）

## 陸上自衛隊最先任上級曹長視察



記念撮影（本部玄関前）

宮崎地方協力本部は、令和四年七月二十二日（金）陸上自衛隊最先任上級曹長 村脇正伸 准陸尉の視察を受けました。本部において、現況把握、庁舎内の巡視等を実施されました。3F会議室で、宮崎地本の概要の説明を受けられ、その後、各広報官と懇談を受け現在の募集状況を確認し引き続き宜しくお願いしますと激励のお言葉を頂きました。



庁舎内巡視（本部援護課）



広報官との懇談会

## 西部方面總監部幕僚副長（行政）視察



記念撮影（本部玄関前）

宮崎地方協力本部は、令和四年七月六日（水）西方總監部幕僚副長（行政）田浦 尚之 陸将補の現況把握を受けました。本部において、状況報告、庁舎内巡視等の後、宮崎募集案内所、小林地域事務所、日南地域事務所において各事務所内の巡視及び広報官との懇談等を行い、宮崎地本の現況や問題点についてご理解いただきました。



庁舎内巡視（本部総務課）



広報官との懇談会

## 令和四年度任期制退職予定隊員等合同企業説明会開催へ



会場：シーガイアコンベンションセンター

令和四年九月十六日（金）令和四年度任期制退職予定隊員合同企業説明会がシーガイアコンベンションセンターにて開催されました。当日は、宮崎県内企業への再就職を希望する任期制隊員と、彼らの採用を希望する企業担当者が一堂に会し、事前に聴取した隊員希望調査に基づいて作成した計画に従って、自由闊達な面談が実施されました。また、定年制退職予定隊員も研修生として参加するとともに、援護協会、宮崎県庁等の支援を受けて事故分析講座や農林水産業職業紹介等の各種相談ブースも開設し、例年以上に盛況した説明会を実施することができました。

参加隊員からは「希望業種の仕事内容を詳しく聞くことができた」、「自分の将来像を想像することができた」等、自衛隊退官後の再就職に向けて大変参考になったとの意見を多数いただいています。宮崎地本は、今後も退職予定隊員の希望を重視した、懇切丁寧な就職援護を目指していきます。



## 予備自衛官・即応予備自衛官・予備自衛官補招集訓練開始

都城駐屯地・えびの駐屯地・国分駐屯地



令和四年度の予備自衛官招集訓練は依然として続くコロナ禍においても、九月末現在予定どおりに行われており、予備自衛官の皆さんは、意欲的にそれぞれの訓練に邁進しています。

五日間訓練では、体育訓練・射撃検定等の他、各訓練部隊により趣向を凝らした職種訓練等が実施され、練度の維持・知識の向上等が図られています。また、三年ぶりに行われた中央訓練及び方面招集訓練には、それぞれ一名と三名の方が宮崎県から参加されました。特に方面招集訓練においては、台風十四号の襲来に見舞われ、観閲行進の中止等、訓練内容の大幅な変更が行われましたが、予備自衛官の皆さんは、高い志と旺盛な意欲を持って訓練に取り組んでいました。一方、宮崎地本は、西方後方支援隊が八月二十日に第三〇八普通科直接支援中隊（えびの）において実施した即自訓練研修に参加しました。現地では、任務である車両整備に汗を流したり、即自志願者と談笑しながら懇談する即応予備自衛官の様子を確認することができました。

# PHOTO GALLERY

【令和四年度三自衛隊統一募集広報パワーアドベンチャー2022】



【艦艇広報・護衛艦ひゅうが】



【体験搭乗・新田原基地】



【自衛官等採用試験案内】

- ★一般曹候補生  
第3回  
採用試験が予定されています。  
受付期間、募集区分など細部事項は決定次第ご案内します。  
宮崎地本HP・SNS (Twitter) などをご確認ください。
- ★自衛官候補生  
第4回  
1月26日～30日 (web試験)  
1月4日 口述試験・身体検査 (都城駐屯地)
- 第5回  
1月17日～18日 (web試験)  
1月22日 口述試験・身体検査 (新田原基地)
- 第6回  
2月14日～15日 (web試験)  
2月19日 口述試験・身体検査 (都城駐屯地)

【国家を守る公務員】 自衛官募集中!!

【人事異動】

ようこそ宮崎地本へ!!

お疲れ様でした。



総務課管理班  
二等陸曹 中島  
(第十一普通科連隊 麻莉絵  
東千歳)



援護課予備自係  
陸曹長 松田  
(第十五後方支援隊 哲也  
那覇)



援護課援護係  
陸曹長 関谷  
(第四十三普通科連隊 保孝  
都城)



宮崎募集案内所 広報官  
准海尉 野曾場 誠司  
(海上自衛隊徳島教育航空群 徳島)



宮崎募集案内所長  
二等陸尉 黒木 重文  
(西部方面混成団 久留米)

【転入者】



海上自衛隊鹿児島試験場へ(鹿児島)  
一等海曹 竹下 健一  
(宮崎募集案内所 広報官)

令和四年八月一日付

令和四年八月一日付

【臨時勤務者紹介】

【退官行事】

永年勤務本当にお疲れ様でした。



援護課援護係  
二等陸曹 崎山  
(第四十三普通科連隊 敦弘  
都城)



日向地域事務所  
准陸尉 尾前 文秋  
令和四年六月一日付



総務課  
三等陸尉 橋口 修一郎  
令和四年六月三日付



新田原分駐所  
陸曹長 長田 友紘  
令和四年七月二十四日付



都城地域事務所  
准陸尉 河野 輝彦  
令和四年八月二十六日付

【昇任者の紹介】

【前期優秀者紹介】

おめでとうございます!



宮崎募集案内所 広報官  
陸曹長 根井 隆史  
令和四年七月一日付



令和四年七月十五日付

都城地域事務所 広報官  
(業務改善) 岡元 克仁



援護課 援護企画班  
准陸尉 西山 和孝  
(業務改善)



総務課 保全係  
二等陸曹 長嶺 莉菜  
(業務改善)



小林地域事務所 広報官  
陸曹長 木本 憲行  
(業務改善)



【第四級賞詞】  
新田原分駐所 広報官  
一等海曹 藤高 紹生  
(職務遂行)

令和四年度予備自衛官補採用行事

陸幕長褒章(援護業務)

おめでとうございます!



宮崎地方協力本部は七月一日(金)、予備自衛官補採用行事を実施しました。

参加者八名(一般七、技能一)は、冒頭に「気をつけ」等の基本教練動作の指導を受けた後に式に臨み、本部長から交付される辞令書を緊張の面持ちで受け取っていました。慣れない環境に戸惑い気味の参加者達でしたが、その後の記念撮影の頃には、笑顔もあふれ、制度説明では熱心に耳を傾ける様子が見られる等、意識の高さが感じられる採用行事となりました。



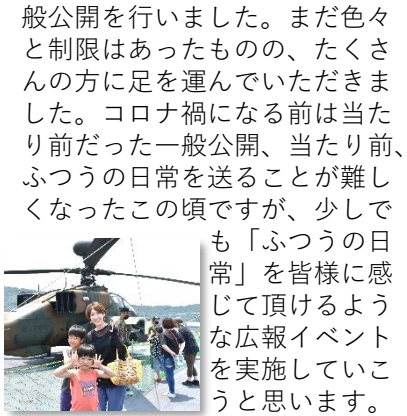
陸幕長褒章(援護業務)受賞  
自衛隊宮崎地方協力本部(長嶺 4、8、26)

令和三年度自衛隊地方協力本部の部務運営にあたり、宮崎地本が就職援護において優秀な成果を収めたことから、七月二十八日、市ヶ谷駐屯地において吉田陸上幕僚長から褒章状を授与されました。

退職予定隊員の希望に添う再就職先を決定するため、企業訪問や面接指導等、就職援護隊員一人一人の地道な取り組みが評価されたところですが、退職予定隊員におかれても、再就職に向けて万全な準備に取り組んでいたこと、また日頃から自衛隊に対するご理解・ご協力をいただいている雇用企業の皆様のご尽力の賜物でもあります。

今後も宮崎地本は退職自衛官、雇用企業双方が満足いただける就職援護を目指していきます。

7月に護衛艦「ひゅうが」の一般公開を行いました。



【編集者のつぶやき】

【TOPICS】募集広報スポットCM ☆



宮崎地方協力本部は、募集広報スポットCMを作成しました。令和3年度の教育入隊者(陸・海・空)に出演して頂きCMが完成しました。宮崎地方協力本部の広報スポットCMがセントラルシネマ宮崎で放映されました。

【キングダムⅡ】7/15~28  
【ワンピースフィルムRED】8/6~19  
☆見られなかった方は宮崎地本のTwitterでご覧になれます。